

- 4) 平成30年度レジデントの第1回採用試験は平成29年10月7日(土)、第2回採用試験を平成29年11月4日(土)に実施した。平成30年度採用者から、日本評価機構が定めるスケジュールに沿って採用活動を行った。厳正なる面接を実施した結果159名(前年度+18名)を採用した。採用者の内訳は、本学初期臨床研修修了者82名、他施設初期臨床研修修了者77名(うち本学卒29名)であった。
- 5) 平成29年度より、レジデント期間中における評価制度を導入した。レジデント修了後に診療医員として正規採用するか判断するため、評価の低いレジデントがいる診療部には、病院長と診療部長で面接を行い判断した。評価項目は、主に人間性や診療態度を重点とした。

8) 生涯学習センター

- 1) 登録者数：平成30年3月現在188名、内港区医師会31名、中央区医師会6名である。
- 2) 利用者数：平成29年度は223名である。
- 3) 月例セミナーが下記のとおり開催された。

- | | | |
|------------------------|--------------------|-----------------|
| ① 第238回・平成29年4月8日(土) | 携帯可能な超音波による患者全身診断 | 中田 典生(放射線科) |
| ② 第239回・平成29年5月13日(土) | 口腔と全身の健康 | 林 勝彦(歯科) |
| ③ 第240回・平成29年6月10日(土) | 乳腺疾患について | 鳥海弥寿雄(外科) |
| ④ 第241回・平成29年7月8日(土) | 低侵襲大動脈弁置換術の現況と将来展望 | 坂東 興(心臓外科) |
| ⑤ 第242回・平成29年9月9日(土) | 脳卒中治療アップデート | 結城 一郎(脳神経外科) |
| ⑥ 第243回・平成29年11月11日(土) | 炎症性腸疾患の診断と最適な治療選択 | 猿田 雅之(消化器・肝臓内科) |
| ⑦ 第244回・平成30年2月10日(土) | 乾癬性関節炎の診断と治療 | 中川 秀己(皮膚科) |
| ⑧ 第245回・平成30年3月10日(土) | 誤嚥性肺炎について | 中山 勝敏(呼吸器内科) |

4) 第38回夏季セミナー

「見逃せない！めまいと頭痛のアップデート」が平成29年8月5日(土)午後4時より橋本和弘(心臓外科)の司会で行われ、参加者は84名であった。

- | | |
|---------------------------|--------------|
| 1. めまい、頭痛の鑑別診断－神経内科の立場から－ | 豊田千純子(神経内科) |
| 2. 頭痛をきたす眼科緊急疾患 | 敷島 敬悟(眼科) |
| 3. めまいをきたす代表的な内耳疾患 | 近澤 仁志(耳鼻咽喉科) |
| 4. 鼻副鼻腔疾患にともなう頭痛について | 鴻 信義(耳鼻咽喉科) |